

チン一斉投与に何度も参加しています。

2007年、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からポリオ撲滅のために1億ドルが、2009年1月には2億5,500万ドルのチャレンジ補助金がロータリーに寄付され現在、世界のロータリアンは「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」を展開。

日本のロータリークラブや地区でも、ポリオのない世界の実現に向け、同補助金との組み合わせ資金を集めるための努力をしています。

齋藤国春 会員から写真提供
開田高原から「木曾御岳山」



ニコニコBOX

鎌田 証会員

先日は盛大な歓迎会をありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

偶然に・・・

宿も予約せず、レンタカーでスコットランドを旅行してた折、偶然泊ったホテル(元貴族の館)がロータリークラブの例会場だったのでカメラでパチリ！

佐藤正之会員



ロータリーの実践倫理

「最もよく奉仕するものは、最もよく報われる」 He profits most who serves best.

《会報・IT・雑誌
・広報委員会》

委員長：伊師 剛迪
委員：平田 洋一

副委員長：大川 隆永
委員：高崎 卓哉

社会奉仕基金
3,501円

国際ロータリー第2790地区第12分区
松戸北ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 国際ロータリー・テーマ

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

第1895回 例会 (第20週) 2011年11月22日(火)

国際ロータリー会長カルヤン・パネルジー
第2790地区ガバナー 山田修平
第12分区ガバナー補佐 安井克一
松戸北ロータリークラブ会長 鈴木悦朗
松戸北ロータリークラブ幹事 兎山守治

例会日 - 毎週火曜日12:30より(第1例会18:30)
例会場 - 松戸市根木内249-7 北小金ボウル1F
事務所 - 松戸市根木内249-7 榊山安内
TEL/FAX - 047-344-5696 / 047-344-5696
Web/Mail - www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

The Ideal of Service (奉仕の理想) にむけて夢を追いかけよう

会長 鈴木悦朗

今日は11月22日「いい夫婦の日」です。
「いい夫婦の日」は1985年に政府の経済対策会議にてゆとりの創造月間を11月とし、その後「11月22日=いいふうふ」と読める語呂合わせにより、1988年に財団法人余暇開発センター（現日本生産性本部）によって提唱されました。
その後、1998年に「いい夫婦の日」をすすめる会（名誉会長・桂文珍）を設立し普及を推進しており、1999年より、毎年「パートナー・オブ・ザ・イヤー」を有名人などから選出されています。また、2000年代に入り、一般にも認知されるようになり11月22日に入籍する有名人なども多く報告されています。

パートナー・オブ・ザ・イヤー

- € 2011年度 [高橋ジョージ](#)・[三船美佳](#)
- € 2010年度 [佐々木健介](#)・[北斗晶](#)、[野村克也](#)・[野村沙知代](#)
- € 2009年度 [鈴木おさむ](#)・[大島美幸](#)
- € 2008年度 [朝原宣治](#)・[奥野史子](#)
- € 2007年度 [ヒロミ](#)・[松本伊代](#)
- € 2006年度 [船越英一郎](#)・[松居一代](#)
- € 2005年度 [愛川欽也](#)・[うつみ宮土理](#)
- € 2004年度 [山本貴司](#)・[千葉すず](#)
- € 2003年度 [奥田瑛二](#)・[安藤和津](#)
- € 2002年度 [西尾拓美](#)・[西村知美](#)
- € 2001年度 [渡辺裕之](#)・[原日出子](#)

11月19日～20日に東日本の被災地に行ってみました。一関まで新幹線で陸前高田・大船渡・大槌町をバスで視察しました。幼稚園理事の志ある32人の仲間と「百聞は一見にしかず」ということで回ってきましたが、これはどうしたらいいか！・・・かなり広範囲にわたり、立っているものは何もないという状態でございます。現地の人に聞くと、片づけは終わってきていますが街の方針は決まらないのでこの先どうしていいかわからない！」そういう状態でございます。私が行った時も、県外のパトカーがパトロールをしておりました。右上記の写真是その時に私が撮影したものです。



さて、今日は財団委員会の添田雅春委員長にロータリー財団についての卓話をいただくことになっております。どうぞご静聴ください。

 幹事報告：児山守治

1. 12月のロータリーレート
1ドル・・・78円
2. 第35回 R Y L A セミナー開催
2012年 2月18日(土)～19日(日)
3. ロータリー日本財団より寄付のお願い
東日本震災復興基金
4. 国際ロータリーバンコク大会2012
5月5日(土) 19:00～21:00
千葉ナイトインバンコク
5. 国際ロータリー理事指名委員会の報告書
6. 東日本震災復興支援プロジェクト
寄付の参加のお願い
7. 2011年度 第61回 N H K 歳末たすけあい
運動への協力お願い
8. 米山記念奨学会
特別寄付2名の明細書

ロータリー財団委員会

添田雅春 委員長

ロータリー財団は、1917年大正6年の国際大会で、アーチ・クランプが提案したことに始まり、1928年、昭和3年の国際大会でロータリー財団と名付けられた。

アーチ・クランプが財団設立時に述べた言葉「世界でよいことをしよう。」が財団の標語として連綿と受け継がれている。

その使命は（ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を共済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成することである。と地区財団委員長 川原勝寿氏は地区協議会で述べられております。

日本のロータリアンは、国際ロータリー財団にも多額の寄付をしています。また、そのプログラムを通じて、様々な活動をしています。

2013～2014年度から、「ロータリーの未来の夢計画」がスタートします。それに先駆けて、現在、全世界100地区、（日本では、第2770地区、第2830地区、第2580地区、第2760地区、第2650地区、第2690地区）がパイロット（試験）地区になっています。

パイロット地区とそれ以外の地区では、補助金の種類や申請方法が異なりますが、いずれの場合も、ロータリー財団の資金は、教育や人道的な支援のために使われています。

教育的な支援として一番に挙げられるのはロータリー財団国際親善奨学金で、日本からも元国連難民高等弁務官の緒方貞子氏をはじめ、多くの奨学生を送りだしました。近年は元奨学生を中心としたロータリークラブが創立され、学友のネットワークを生かして、幅広く活動しています。

また、パイロット地区ではない地区でも、2013～14年度のスタートに向けて、準備が進められています。ロータリーの友より

「ロータリー平和フェロー」

ロータリー平和センター・プログラムは、毎年110人までのロータリー平和フェロー（奨学生）を募り、平和と紛争解決に関連する博士号、または専門能力開発終了証課程を提供するものです。現在、ロータリー平和センターは、ブラッドフォード大学（イギリス）クイーンズランド大学（オーストラリア）国際基督教大学（日本）、サルバドル大学（アルゼンチン）、デューク大学及びノースカロライナ両大学（アメリカ）の修士課程と、チュロンコン大学（タイ）の3ヶ月間の終了証課程の、計6ヶ所にあります。

2012年9月、ウプサラ大学（スウェーデン）にロータリー平和センターが開設されます。ここでは修士課程の研究が指導されます。

既に課程を修了したロータリー平和フェローは、世界の各地で平和構築のために活動しています。

「ポリオ撲滅」

1985年2月、ロータリー創立80周年に当たって、国際ロータリーは、ポリオ・プラス計画を発表しました。

日本国内では、募金総額40億円を最終目標をして、1986年7月から年計画のポリオ・プラスの募金キャンペーンを開始。1986年7月から1991年6月までの5年間で、約49億円の寄付金を集めました。その後もポリオのための資金援助を続けていますが、それと並行して、世界各地で実施されているポリオワク



ロータリーの奉仕哲学「超我の奉仕」 Service above self

このServiceの意味は人のためにつくすこと。ビジネスでもServiceの心がけはシェルドンの言葉を借りれば「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増して繁栄への道につながる。